

令和8年度天皇杯・皇后杯 JVA 全日本バレーボール選手権大会

＜＜沖縄都道府県ラウンド開催要項＞＞

主催	公益財団法人日本バレーボール協会
共催	公益社団法人 SV リーグ、一般社団法人ジャパンバレーボールリーグ
後援	
主管	沖縄県バレーボール協会
協賛	株式会社カプコン・電源開発株式会社・東京エレクトロン株式会社・久光製薬株式会社・ 全日本空輸株式会社・大同生命保険株式会社・中央日本土地建物グループ株式会社・ 株式会社ネイチャーラボ・丸大食品株式会社・株式会社三菱UFJ銀行・ 株式会社ローソンエンタテインメント・ミズノ株式会社・豊田合成株式会社（予定）
オフィシャルボール	株式会社ミカサ、株式会社モルテン
協力	セノー株式会社（予定）

- 開催趣旨： 本大会は、本協会に登録する全てのチーム（中学生以上）が、1年を通して「天皇杯」・「皇后杯」の名を冠するに相応しい、日本の6人制バレーボール最高のチームとなる栄誉を競うと同時に、バレーボールの競技を通じて体力、人格、精神力の向上を目指し、また日本バレーボール界の発展と普及に寄与することを目指して開催する。
- 開催期間： 令和8年6月27日（土）・28日（日）
- 会場： 名護21世紀の森体育館（沖縄県/名護市）
- 参加資格： 2026年度公益財団法人日本バレーボール協会個人登録規定により、有効に登録されたチームおよび選手で構成された中学生以上のチーム
- 競技規則： 2026年度公益財団法人日本バレーボール協会6人制競技規則による
- 競技方法： 原則として3セットマッチのトーナメント戦とする。
※優勝チームはブロックラウンドへ出場する
九州ブロックラウンド：宮崎県 アスリート延岡アリーナ
女子：9月19日（土） 男子：9月20日（日）・21日（月）
- 大会使用球： 天皇杯・皇后杯大会公式球 男子：ミカサ製V300W 女子：モルテン製V5M5000
- チーム編成： 1チームは、チームスタッフ（①部長、②監督、③コーチ、④マネージャー、⑤トレーナーを各1名）、選手18名以内とする。ただし、必要に応じてドクター、通訳1名を加えることができる。MRS大会申込後のエントリー選手変更は認められない。なお、各試合の選手14名の登録は各試合の60分前までに定められた用紙に記載し、エントリー受付係に提出する。監督・コーチ・マネージャーのうち1名以上は、公益財団法人日本スポーツ協会公認バレーボールコーチ1～4の有資格者とする。大会参加時には、資格を証明する登録証等を携帯すること。なおスタッフの変更届は代表者会議終了時までとし、大会期間中を通してスタッフの変更は認められないので十分に注意すること。またリベロプレーヤーの登録は下記表のとおりとする。

チーム登録人数	リベロ登録数
12名以下	0～2名
13名	1～2名
14名	1～2名

外国籍選手の取り扱いについて、SVL 所属チームにおいては SVL 規程に準ずる。その他チームにおいては、エントリー人数、オンザコート人数ともに制限は設けないこととする。また、SVL および日本バレーボールリーグ（Vリーグ）所属チームの外国籍選手においては、MRS 大会申込締切までに FIVB の ITC（外国籍選手移籍）を完了すること。ただし、ITC 登録システムが MRS 大会申込締切までにオープンせず承認完了まで十分な期間を設けられない場合は、大会実行委員会の判断で締切日を変更する。

9. 参加申込： 大会申込は MRS にて行う。（高校は申込み許可後、押印された申込書を PDF で下記メールアドレスに送ること）※MRS での申込後、想定数を上回った場合は制限のための調整があります。各連盟は下記問い合わせ先にメールにて事前に参加意向をお知らせ下さい。
10. 申込方法・締切： **令和 8 年 6 月 5 日（金）**
11. 参 加 料：1 万円 ※大会当日会場にてお支払い。領収書を発行します。
12. 代表者会議： 代表者会議は行わない。競技・審判上の注意事項などの諸連絡事項は、メールでチームにお知らせする。
13. 抽 選 会： **本部抽選を行う。** 令和 8 年 6 月 日（ ） 時～ 会場：向陽高校 予定
ヤング大会の結果を待って抽選するため、大会直前になる可能性があります。
14. 開 会 式：開会式は行わない。
15. 表彰・閉会式：閉会式は行わない。コート表彰を行う。
16. そ の 他：
 - (1) 同一チームを「OOA」「OOB」に分けて大会申込をした場合、ベンチ入り有無に関わらず「OOA」で大会申込をした選手・スタッフは、上部ラウンドで「OOB」で出場ができないため注意すること。
 - (2) 大会参加者は事前に健康診断を受けること。選手の健康管理についてはチーム及び個人の責任としてこれを受け止め、充分留意すること。なお、競技中の負傷については応急手当を行うが、それ以後の責任は負わない。
 - (3) 各自の責任のもと保険に加入すること。
 - (4) 主管協会の負担軽減を考慮し、参加チームに補助員をお願いする。更に審判員をお願いする場合がある。審判着・ベル等はチームで準備下さい。
 - (5) 感染症対策として、日頃より健康観察をお願いします。大会当日の発熱の場合は入館を控えて下さい。また、熱中症対策として水分補給を心がけて下さい。ご協力をお願いします。
 - (6) 会場の駐車場には限りがあります。制限を呼びかける場合があります。乗り合いにご協力下さい。また、指定の駐車場以外への駐車はお控え下さい。

※ 大会問合せ先

[県協会競技委員長 大城正 090-8292-0615 メールアドレス ooshirt@open.ed.jp](mailto:ooshirt@open.ed.jp)